



上場会社名 株式会社三井ハイテック (コード番号 : 6966 東証第 1 部・福証)

(URL <http://www.mitsui-high-tec.com/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役 社長 坂上 隆紀 TEL: (093) 614 - 1111
責任者役職・氏名 常務取締役 管理本部長 大森 昌勝

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準 :
当社においては年度決算と同様の計算をしておりますが、連結子会社においては年間見積実効税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成20年 1月期 第1四半期財務・業績の概況(平成 19年 2月 1日 ~ 平成 19年 4月 30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年1月期第1四半期	14,954	16.1	1,085	1.5	1,144	4.6	757	13.2
19年1月期第1四半期	12,882	22.2	1,068	62.0	1,094	39.9	669	49.7
(参考)19年1月期	57,423	23.9	3,770	65.5	4,062	66.5	2,978	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年1月期第1四半期	17	61	-	-
19年1月期第1四半期	15	87	-	-
(参考)19年1月期	69	74	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の当社グループ(当社及び連結子会社)を取り巻く経済環境は、主たる需要先である半導体業界において在庫調整局面が見られました。一方、原材料市場においては、当社グループの主要購入材価格に影響する非鉄金属(ニッケル、銅など)・鋼材・貴金属(金、銀、パラジウムなど)の価格が、総じて上昇を継続しました。このような状況のもと、当社グループは、引続き超精密加工技術を活かした事業展開を推進すると共に、生産性向上及び歩留り向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期の売上高は149億5千4百万円(前年同期比16.1%増)、経常利益は11億4千4百万円(同4.6%増)、四半期純利益は7億5千7百万円(同13.2%増)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(金額は百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年1月期第1四半期	66,642	57,709	86.5	1,340 38
19年1月期第1四半期	62,872	53,007	84.3	1,257 00
(参考)19年1月期	66,175	57,556	86.9	1,336 88

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の総資産は、666億4千2百万円（前連結会計年度末に比べ4億6千7百万円増）となりました。流動資産合計は、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が増加したことなどにより303億1千2百万円（同4億3千8百万円増）となりました。また、固定資産合計は株価下落による投資有価証券残高の減少がありましたが、設備投資による有形固定資産の増加などもあり363億3千万円（同2千9百万円増）となっております。

負債合計は、賞与引当金の計上及び買掛金の増加などによる増加、法人税納付による未払法人税等の減少などにより89億3千3百万円（同3億1千4百万円増）となりました。また、純資産合計は、前期の期末配当実施などにより減少しましたが、四半期純利益の計上により577億9百万円（同1億5千3百万円増）となっております。

[参 考]**平成20年1月期の連結業績予想(平成19年2月1日～平成20年1月31日)**

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	30,000	1,900	1,350
通期	61,000	4,000	2,800

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 65円08銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期における連結業績が概ね計画通り推移しておりますので、平成19年3月27日の平成19年1月期決算発表時における平成20年1月期の中間期及び通期の連結業績予想に変更はございません。

※上記の業績予想は当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、さまざまな要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【四半期連結財務諸表等】

【連結貸借対照表】

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成20年1月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成19年1月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成19年1月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	13,427	10,540	2,887		13,585
2. 受取手形及び売掛金	11,516	10,209	1,307		10,656
3. 棚卸資産	4,816	4,600	216		4,960
4. 繰延税金資産	121	105	15		185
5. その他	442	561	△119		496
6. 貸倒引当金	△10	△36	25		△10
流動資産合計	30,312	25,979	4,333	16.7	29,874
II 固定資産					
(1)有形固定資産					
1. 建物及び構築物	11,988	12,364	△376		12,231
2. 機械装置及び運搬 具	7,996	8,017	△20		8,114
3. 工具器具備品	3,319	3,142	176		3,302
4. 土地	7,351	7,294	57		7,340
5. 建設仮勘定	1,143	346	796		698
有形固定資産合計	31,800	31,165	634	2.0	31,687
(2)無形固定資産	855	780	75	9.7	825
(3)投資その他の資産					
1. 投資有価証券	2,001	4,391	△2,389		2,167
2. 繰延税金資産	722	567	155		657
3. その他	950	871	78		963
4. 投資損失引当金	—	△883	883		—
投資その他の資産合計	3,674	4,947	△1,273	△25.7	3,787
固定資産合計	36,330	36,893	△563	△1.5	36,301
資産合計	66,642	62,872	3,770	6.0	66,175

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成20年1月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成19年1月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成19年1月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	3,494	2,941	553		3,302
2. 一年内返済予定長期 借入金	8	1,901	△1,893		6
3. 賞与引当金	560	503	57		—
4. その他	2,445	2,104	340		2,897
流動負債合計	6,508	7,450	△941	△12.6	6,206
II 固定負債					
1. 長期借入金	8	15	△6		10
2. 退職給付引当金	922	873	49		905
3. 役員退職慰労引当金	1,456	1,429	27		1,458
4. その他	37	66	△29		38
固定負債合計	2,424	2,384	40	1.7	2,413
負債合計	8,933	9,834	△901	△9.2	8,619
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	30	△30	—	—
(資本の部)					
I 資本金	—	16,403	△16,403	—	—
II 資本剰余金	—	17,366	△17,366	—	—
III 利益剰余金	—	19,950	△19,950	—	—
IV その他有価証券評価差 額金	—	781	△781	—	—
V 為替換算調整勘定	—	△670	670	—	—
VI 自己株式	—	△825	825	—	—
資本合計	—	53,007	△53,007	—	—
負債、少数株主持分及 び資本合計	—	62,872	△62,872	—	—

科目	当四半期 (平成20年1月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成19年1月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成19年1月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	16,403	—	16,403		16,403
2. 資本剰余金	17,728	—	17,728		17,728
3. 利益剰余金	22,410	—	22,410		22,083
4. 自己株式	△5	—	△5		△4
株主資本合計	56,536	—	56,536	—	56,211
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	662	—	662		748
2. 為替換算調整勘定	465	—	465		557
評価・換算差額等合計	1,128	—	1,128	—	1,305
III 少数株主持分	44	—	44	—	39
純資産合計	57,709	—	57,709	—	57,556
負債純資産合計	66,642	—	66,642	—	66,175

【連結損益計算書】

(単位：百万円、%)

科目	当四半期 (平成20年1月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成19年1月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成19年1月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	14,954	12,882	2,072	16.1	57,423
II 売上原価	12,080	10,153	1,927	19.0	46,538
売上総利益	2,874	2,728	145	5.3	10,884
III 販売費及び一般管理費	1,788	1,659	128	7.8	7,113
営業利益	1,085	1,068	16	1.5	3,770
IV 営業外収益					
1. 受取利息	81	49	32		267
2. 為替差益	—	—	—		82
3. その他	33	41	△8		208
	115	90	24	26.6	558
V 営業外費用					
1. 支払利息	0	1	△1		2
2. 為替差損	37	47	△10		—
3. 固定資産売却廃棄損	7	0	7		139
4. その他	10	16	△6		123
	55	65	△9	△14.8	266
経常利益	1,144	1,094	50	4.6	4,062
VI 特別利益					
1. 非連結子会社清算益	—	—	—		165
2. 国庫補助金等収入	9	9	0		14
3. 貸倒引当金戻入益	—	—	—		7
	9	9	0	△5.2	186
VII 特別損失					
1. 投資有価証券評価損	—	—	—		41
2. 役員退職慰労金	—	35	△35		35
	—	35	△35	—	76
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,153	1,068	84	8.0	4,172
法人税等	391	397	△5	△1.5	1,183
少数株主利益	4	1	2	140.6	10
四半期(当期)純利益	757	669	88	13.2	2,978

【四半期連結株主資本等変動計算書】

当第1四半期（自 平成19年2月1日 至 平成19年4月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年1月31日 残高	16,403	17,728	22,083	△4	56,211
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△430		△430
四半期純利益			757		757
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額（純額）					—
当四半期中の変動額合計	—	—	327	△1	325
平成19年4月30日 残高	16,403	17,728	22,410	△5	56,536

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年1月31日 残高	748	557	1,305	39	57,556
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			—		△430
四半期純利益			—		757
自己株式の取得			—		△1
株主資本以外の項目の第 四半期中の変動額（純額）	△85	△91	△176	4	△172
当四半期中の変動額合計	△85	△91	△176	4	153
平成19年4月30日 残高	662	465	1,128	44	57,709

【セグメント情報】

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期（自平成19年2月1日至平成19年4月30日）

（単位：百万円）

	プレス用金型	I Cリード フレーム	I C組立	工作機械	モーターコア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高	1,709	9,793	1,151	819	2,490	41	16,005	(1,050)	14,954
営業費用	1,406	9,229	1,002	766	2,283	30	14,719	(849)	13,869
営業利益	302	563	149	52	207	10	1,286	(200)	1,085

前年同四半期（自平成18年2月1日至平成18年4月30日）

（単位：百万円）

	プレス用金型	I Cリード フレーム	I C組立	工作機械	モーターコア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高	1,197	8,702	963	693	2,099	28	13,684	(802)	12,882
営業費用	1,000	7,884	890	634	1,984	33	12,429	(615)	11,813
営業利益	196	817	73	58	114	(4)	1,255	(186)	1,068

- (注) 1. 事業区分の方法
内部管理上設定している売上集計単位を基準として区分しております。
2. 各事業区分の主要製品
 プレス用金型 モーターコア用抜型、その他の各種部品用精密金型
 I Cリードフレーム I Cリードフレーム
 I C組立 I C組立製品
 工作機械 平面研削盤、レベラー等
 モーターコア モーターコア製品
 その他 その他プレス打抜加工製品他
3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当第1四半期は200百万円、前年同四半期は186百万円であり、その主なものは、研究開発費であります。